

わくわく登園 にこにこ降園

6月の袁だよ

薩摩川内市立ひわき幼稚園令和7年度6月号

幼児期の終わりまでに育ってほしい「10の姿」

園長 井芹 賢二

新年度が始まり2か月半が過ぎようとしています。6月と言えば2025年も半分が過ぎようとしています…。お子さんの様子はいかがでしょうか？文科省の「幼稚園教育要領」には、「幼児期の終わりまでに育ってほしい『10の姿』」が下記のように明記されています。

- | | |
|----------------|------------------------|
| ○ 健康な心と体 | ○ 思考の芽生え |
| ○ 自立心 | ○ 自然との関わり・生命尊重 |
| ○ 協同性 | ○ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 |
| ○ 道徳性・規範意識の芽生え | ○ 言葉による伝え合い |
| ○ 社会生活との関わり | ○ 豊かな感性と表現 |

※具体的詳細は裏面に載せておきますので、ご覧になってください。

これらは、小学校からの評価テストのように「できなければならない」という到達目標ではありません。子供たちそれぞれ発育・発達にも個人差があります。これらの「10の姿」を目安として、ひわき幼稚園でもバランスの取れた幼児教育を実践しています。ひわき幼稚園では、上記の「10の姿」を意識して、「遊び」の中から楽しく体験・習得できるよう保育を工夫しています。そして何より大切な「小学校との接続（スタートカリキュラム）」も、小学校と隣接する良さを生かして実施しています。

ご家庭でも、「10の姿」をお子さんと接する際の一つの目安・振り返りとして、生かしていただけたらと思います。お子さんの事で、気になる事がありましたら、先生方と遠慮なく話をしてみてください。

★6月の保育のねらい★

- 【3歳児】
 - ・教師や友達と触れ合う遊びの楽しさを知る。
- 【4歳児】
 - ・いろいろな遊びに興味をもって、自分なりに取り組む。
- 【5歳児】
 - ・いろいろな遊びを、自分なりに考えて工夫して遊ぶ。



大好きな家族に
ファミリープレゼントを作りました！



「いつもありがとう！」と言って渡しました。

7月の行事予定

- | | |
|--------|---------------------------------|
| 1日(火) | おもちゃ花火教室 |
| 2日(水) | 1年生との交流(七夕) |
| 4日(金) | 英語で遊ぼう |
| 5日(土) | 土曜参観 |
| 7日(月) | 振替休日 |
| 8日(火) | さあちゃんず読み聞かせ |
| 9日(水) | 訪問歯科指導・親子給食
樋脇中学校職場体験学習 ～11日 |
| 10日(木) | 1年生との交流(砂遊び&プール遊び) |
| 11日(金) | キッドピクス |
| 15日(火) | 3園交流保育 |
| 16日(水) | 未就園児交流 |
| 17日(木) | 水遊び納め |
| 18日(金) | 1学期終業式 |

ジメジメと蒸し暑い日が続きます。
この季節、食品の取り扱いや衛生には特に注意しましょう。「食品はよく水洗いする」
「食前には必ず石鹸で手を洗う」。また、
体調の悪いときは菌に対抗する力も落ちて
います。日頃から規則正しい生活
をして体調を整えて、体力を
つけておきましょう。

食中毒に
要注意！

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

(1) 健康な心と体

幼稚園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

(2) 自立心

身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

(3) 協同性

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

(4) 道徳性・規範意識の芽生え

友達と様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

(5) 社会生活との関わり

家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気付き、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、幼稚園内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会とのつながりなどを意識するようになる。

(6) 思考力の芽生え

身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予想したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友達の様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気付き、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

(7) 自然との関わり・生命尊重

自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることを覚えるようになる。

(8) 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚

遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

(9) 言葉による伝え合い

先生や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

(10) 豊かな感性と表現

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。